

ようじぐみだより 2月

令和4年2月7日 八千代保育園



きりんぐみ

最近では積み木と電車を組み合わせて町やビルをみんなで協力してつくってあそぶことがブームのきりんぐみです♪

先日、節分に向けて鬼のお面と豆入れを製作しました。鬼のお面では赤鬼が大人気！「おんなじ色にしちゃった♡」と友だちの様子を見ながら考えていました。髪の毛は花紙を丸めて乗せました。色々な色を選んでカラフルにする子、一色ずつ一所懸命選ぶ子、好きな色で一色に貫く子などそれぞれの姿がありました。個性いっぱいのかわいい鬼と一緒に節分を楽しみたいと思います！

最近では着替えや身の回りのこともどんどん進んで取り組む姿があります！洋服を畳む、手を石鹸で洗う、うがいをするなど一つ一つのことを丁寧にできるようにしていきたいと思います。

ぞうぐみ

節分に向けて、鬼のお面製作をしました。「何色鬼にしよう？」「こわい系？」「優しい系？」と創造を膨らませ会話が弾んでいました。目や口、鼻、眉毛も型紙を見ながら自分で形を決めて作りました。

「三角△だと、ちょっと怖いかな～」「牙つきの口にしよう！！」と楽しみながら製作することができました。「よし！これで鬼やっつけられる！！」と、今から節分の日を楽しみに張り切るぞうぐみです。

今月も寒さに負けず元気に遊びたいと思います。鉄棒のある公園では、運動遊びで徐々にできるようになってきた“前回り”や“足抜き回り”にもチャレンジしたいと思います。まだまだ、体調を崩しやすい時期です。手洗い・うがいをしっかり行い、生活リズムを崩すことなく過ごし、元気いっぱい2月も登園して下さい。



らいおんぐみ

水栽培ヒヤシンスがすくすく育ち、水替えて「根っこ長い、芽が伸びた」と喜び合う子ども達です。

節分に向けて鬼面製作。家庭からのマイ紙袋を前に「何色鬼しようかな?!」「つのは3本でもいい?」「怖そうにする」と完成をイメージしてスタート！♪鬼のパンツはいいパンツ～♪歌声も聞かれます。らいおんぐみは、心の中の鬼についても理解が出来るようになってきています。「どんな鬼をやっつけようか」の問いに“怒りんぼ鬼、泣き虫鬼、いじわる鬼、やりたくない鬼”等の声から子ども達の成長を感じました。それぞれに自分で心を見つめ活動や行動ができるように過ごしていきたいと思います。

今月は、これまでの園生活を思い出しながら卒園に向けていきます。楽しかった思い出、大好きな遊び、みんなで思いを込めて取り組んでいきます。

